

これからもつなぐ「くねっぶ物語」



特別功勞表彰受章者



表彰風景



永年在住者・くねっぶ会役員の方



功勞・善行表彰受章者



町民合唱団 KNP による合唱



祝賀会



町内外から多くの方が出席されました

開基120年記念式典

訓子府町開基120年記念式典を、11月1日に町公民館で挙行しました。町内外から約200名の方が出席し、訓子府町の記念すべき日を盛大に祝いました。先人の偉大なる歴史を誇りに、みんなで作った120年をこれからの未来につないでいきましょう。

オープニングではスライドにより「先人と共に築いた120年」が上映された後、開拓先人の霊に黙とうが捧げられました。続いて、訓子府高校の島田玲夏さん(2年)と谷口玲奈さん(1年)の2名による町民憲章の朗唱。式辞として、菊池町長が「困難に立ち向かい、本町発展の礎を築いた先人の労苦をしのび感謝するとともに、地方自治の精神を基本としたすべての町民にやさしい町を目指し、町民が一丸となり、町を豊かに発展させていくことを誓います」と述べました。顕彰では、町の発展に尽くされてきた特別功勞表彰13名、功勞表彰3名、善行表彰3名と1団体、昭和元年以前生まれで町内に70年以上

住み続けられた永年在住者98名、100歳を超えている長寿3名、ふるさとくねっぶ会の役員6名の合わせて、126名と1団体のうち、当日出席の32名に菊池町長から表彰状や感謝状が手渡されました。来賓の方々からの祝辞の後、受章者代表として、特別功勞表彰を受けた佐藤忠義さんから「今まで多くの方に協力をいただいたことに深く感謝します。今回は皆様とともに受章させていただいたと感じています」と謝辞が述べられました。また、式典後には、旌旗碑や開基百年記念碑、故水本修二氏(訓子府町出身)の彫刻作品「関係空間」などをバスで巡りました。その後の祝賀会では、町民合唱団 KNP による「わが地・わが町 訓子府」の合唱が披露され、節目に花を添えました。

訓子府町開基120年記念式典・祝賀会

平成二十八年十一月一日 訓子府町公民館



式辞を述べる菊池町長



訓子府高校生徒による町民憲章の朗唱



新たなハルニレの木植樹

式典当日に、開基120年記念事業の一環として、8月の台風7号の影響で倒木した訓子府小学校ロータリーのハルニレの木跡地に新たな木が植樹されました。訓小6年生、町長、議長、教育長、姉妹まち・津野町の池田町長、大崎議長、川上副議長、川上教育長など約50人が子どもたちの成長などを願い、植樹しました。